

2013年度 女子学院中学校入学試験問題（社会）

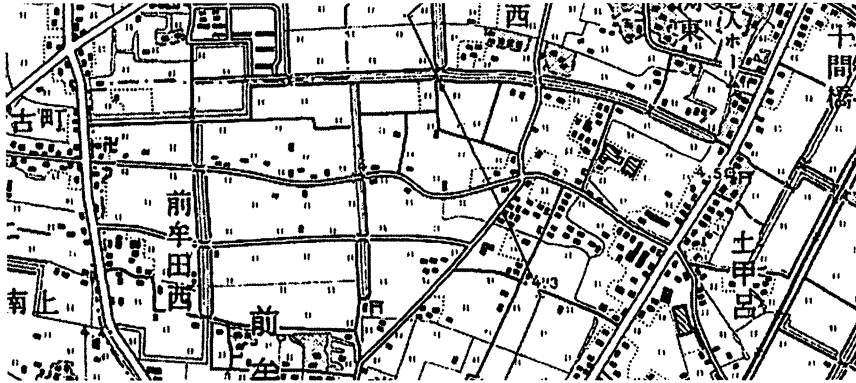
受験番号（ ） 氏名 [] （語句はできるだけ漢字で書きなさい。）

I AとBは、福岡県の同じ場所の地形図です。この地形図に関連する次の問いに答えなさい。

A



B



左図：大日本帝國陸地測量部発行二万五千分の一地形図を拡大（大正9年11月30日発行） 右図：国土地理院発行1：25000地形図を拡大（平成11年5月1日発行）

- 問1 右の図1は、地形図Aの□でかこまれた地域の様子を分かりやすく表したものです。図1のような水路を、何とよびますか。
- 問2 問1で答えた水路はどのような目的で造られましたか。1つ答えなさい。
- 問3 地形図AとBを比較して、(1)(2)の問いに答えなさい。
- (1) この地域の様子で、耕作地以外で大きく変化したことを1つ答えなさい。
- (2) 耕作地の様子はどのように変化しましたか。
- 問4 問3(2)の変化で、農業はどのような点で便利になりましたか。考えて答えなさい。
- 問5 地形図Aが発行された頃、この地域では、ある交通手段がよく利用されていました。その交通手段を答えなさい。

図1

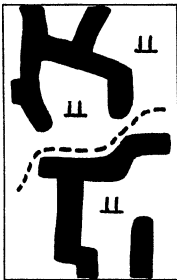
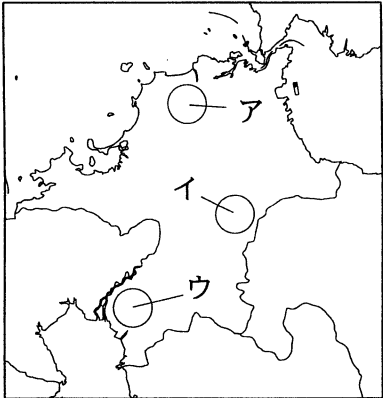


図2



注：田(当時の記号)
細い道
水路

- 問6 この地域で昔から最も頻繁に発生してきたと考えられる災害を、ア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 洪水 イ 地盤沈下 ウ 地すべり エ 季節風による強風被害
- 問7 地形図Bは、元の地図上では東西方向の長さが8cmでした。実際の距離は何kmか答えなさい。
- 問8 図2は福岡県の地図です。地形図A・Bはどの地域のものか、ア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。
- 問9 地形図A・Bの周辺地域では、かつて海だったところを陸地にして利用してきたところが多くあります。このような、海や湖を陸地にする方法を何というか答えなさい。
- 問10 ア～オの中で、問9の方法によって得た土地の面積が最も少ないと考えられる県を1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 秋田県 イ 茨城県 ウ 岡山県 エ 富山県 オ 長崎県
- 問11 福岡県では、ある農作物（野菜または果物）の出荷が右の表のように日本で第2位で、地形図Bの地域でも生産しています。この農作物の名前を答えなさい。

	県	出荷量(トン)
1位	栃木	25,900
2位	福岡	17,100
3位	熊本	12,100
4位	長崎	10,800
5位	静岡	10,200
全国の出荷量合計		161,800

(2010年 農林水産省統計より作成)

- 問12 下のグラフは、2010年の米の収穫量を地方別に表したものです。ア～ウには、北海道・東北・九州のいずれかが入ります。ア～ウが、それぞれどの地方を表しているか答えなさい。

米の地方別収穫量の割合(単位%)						
ア 27.6	中部 20.2	関東 15.6	イ 11.0	近畿 8.3	ウ 7.1	中国 6.9

(農林水産省統計より作成)

四国
3.3

Ⅱ 水と暮らしについての文章を読み、問いに答えなさい。

水資源をいかに活用するかをめぐる、人類は古来から今日に至るまで、膨大な努力や工夫を続けてきました。

日本人が古くから水との組織的な関わりを続けたのは、「水稲耕作」という方法を受け入れたためです。これ以前には、①縄文時代が長く続きましたが、この時代には狩りや採取が中心で、積極的な食糧生産はできず、水との関わりも限定的でした。これに対して、水稲耕作が普及した②弥生時代の代表的遺跡である、静岡県登呂遺跡には、人工的に川から水を引いた水路跡が残っています。水稲耕作では、稲を育てるときに③水に浸した状態にしたり、水を抜いたりします。そのため、河川や湖沼から耕地に水を引き、用水路を張り巡らす集落全体の土木事業が欠かせず、きめ細かい水管理を必要としました。少雨で河川水を利用しにくい瀬戸内地方ではため池が多数造られています。その歴史は古く、古墳造営に使われた渡来人の先進的土木技術によると考えられています。これらのため池の中には現在も利用されているものがあります。記録に残る最古のため池は大阪府の狭山池で、改修を指導したのは、④東大寺の大仏建立に関わった、渡来人の血を引く僧侶でしたし、現在も日本最大のため池である⑤讃岐平野の満濃池の場合、9世紀初頭にアーチ構造を用いて改修をしたのは、遣唐使船で中国に留学して、⑥後に「弘法大師」の名をおくられた僧侶でした。どちらも、先進技術を知り、ふれる機会のあった人物です。

水稲耕作は社会の発展と権力の土台だったので、大和政権が律令による集権的な国家のしくみを作った8世紀の奈良時代には、土地と水はすべて国家のものとし、土地開発や整備・水の管理は国家の事業となり、そのために農民が働かされました。

問1 下の表は下線①・②に関連するものです。表1は縄文時代と弥生時代の日本の遺跡から出土する主な食物で、表2は弥生時代のころ、世界各地で人々が食べていたものです。弥生時代の遺跡の出土品に見られる、当時の食生活（食物の生産や獲得のしかた）の特徴を、表1と表2を見くらべて書きなさい。

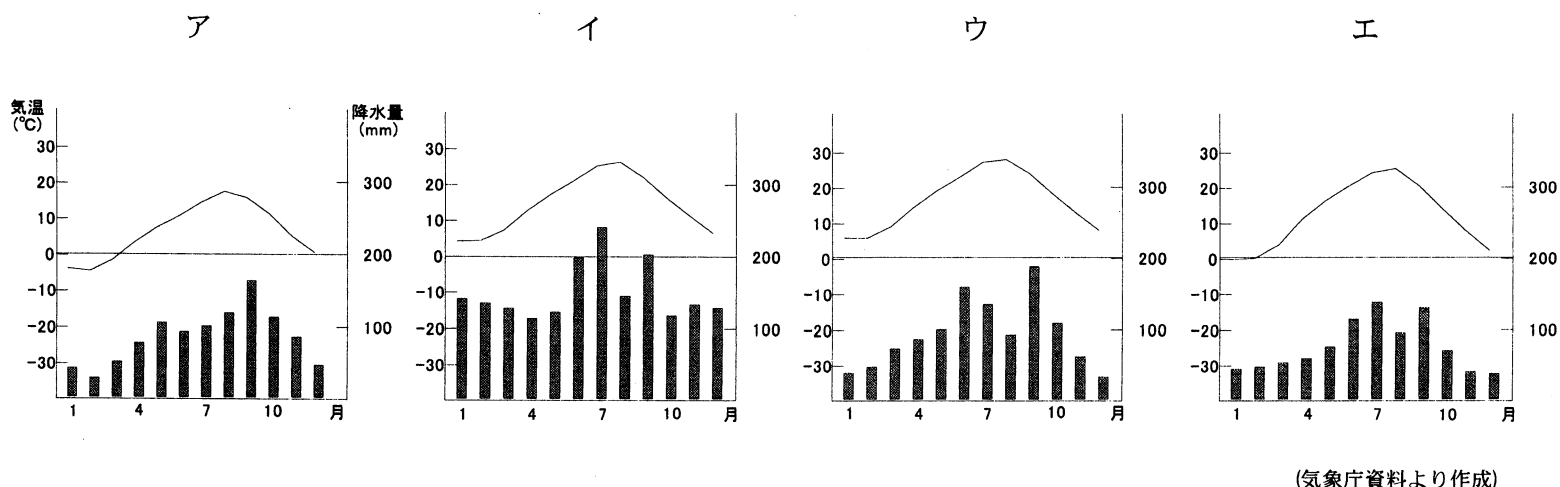
表1	縄文時代の遺跡から出土する主な食物	弥生時代の遺跡から出土する主な食物
	木の実・魚介類・猪や鹿・鳥類・海草	木の実・米・魚介類・猪や鹿・鳥類・海草

表2	ヨーロッパ	西アジア	中国南部	中国北部	朝鮮半島
	麦類・豚・羊・牛	麦類・山羊・豚	米・豚・羊	雑穀・豚・牛	米・豚・牛

問2 下線③の状態は、稲を育てるのにどのような利点があるのか、説明しなさい。

問3 下線④と⑥の僧侶は、それぞれ、誰をさしますか。

問4 下線⑤の平野にある都市の雨温図をア～エから1つ選びなさい。



9世紀ごろから、地方豪族や有力農民から成長した武士層が幕府を開いた鎌倉・室町時代にかけては、国家事業としての用水工事はほとんど行われませんでした。用水源は中小河川・ため池など昔のままの状態でしたが、各地の有力者や集落による中小規模の耕地開発は行われたので、①自治的集落（惣村）の成長した14世紀以降、村落ごとの用水の配分や利用の順番をめぐる「水論」と呼ばれる紛争が、各地で多発し、武力による対決も記録されています。その一方で、交渉や妥協を通じての広域の連携も形成され、②正長の土一揆のような大きな一揆が起こるようになりました。

この水問題に変化が現れるのは、有力大名が各地で武力による天下統一をめざした15世紀後半からの戦国時代になってからです。彼らは領国の富国強兵のため、大々的な耕地開発や城下町のために水管理に力を入れました。山間部の狭い土地でなく、平地を耕地・居住地として広範囲に利用するようになると、水管理は、用水・ため池造成のような利水（水の利用）だけでは不十分で、洪水の防止、すなわち治水事業が不可欠になります。こうした治水の例に、洪水をくり返した③釜無川に築かれた「信玄堤」があります。

問5 下線①に関して、(1)(2)の問いに答えなさい。

- (1) 村(惣村)では、おきてを定め、自治を行っていました。自治を行ったのは、誰に対抗するためですか。5字以内で答えなさい。
- (2) 以下は、今の滋賀県にあった村の掟の一部です。この史料を見て、なぜ木や木の葉に関し、このように細かく厳しい罰が定められているのか、当時の農業の様子をふまえて、理由を考え説明しなさい。

「惣村の共有林と私有林に関する罰則 まさかりで木を伐ったものは、罰金330文
なたや鎌で伐ったものは、罰金200文 手で木の葉を折り取ったものは、100文の罰金とする」

問6 下線②に関して、何を要求したのか答えなさい。

問7 下線③がある盆地の名前を書きなさい。

①江戸時代には統一政権下に水の管理は利水・治水共に一層高度で大規模になりました。この時代になって、精力的に行われたのは、河川の付け替え(川の流れを変更する工事)です。よく知られるものに、②「坂東太郎」の異名でも知られる川の付け替え工事があります。徳川家康の命令で始まるこの工事は、江戸の洪水防止や水運なども目的としたもので、荒川と合流し東京湾に流れ込んでいたその川の本流を現在のように銚子付近で太平洋に流れ出るようにしました。そして③印旛沼など流域の湿原を大規模に開発し、④用水路を引き、耕地を広げました。17世紀に引かれた葛西用水、18世紀の見沼代用水がその例です。大阪平野でも、大和川の付け替えが行われ、その周辺一帯の河内地方では、ある作物の栽培が盛んになり、⑤これを原料とした特産物の一大産地になりました。17世紀までの治水は、洪水時に川からある程度、水をあふれさせる、「信玄堤」に代表される手法だったのが、18世紀からは連続した堤防で流れを固定し、川の水をすべて海まで流す新しい治水技術に代わりました。この結果多くの湿地が耕地になり、16世紀末から18世紀半ばまでに、全国の耕地面積は約2倍に増加しました。この江戸時代の耕地開発と用水整備は、その後の近代国家への発展につながりました。

問8 下線①に関して、(1)(2)の問いに答えなさい。

- (1) 江戸時代中ごろまでのア～エのできごとを、古い順に記号で並べかえなさい。
- ア 井原西鶴の最初の作品が刊行された。 イ 豊臣家が滅ぼされた。
- ウ 民衆の意見を聞くために目安箱が設置された。 エ 武家諸法度で参勤交代が制度化された。
- (2) 江戸時代前半の社会の様子としてまちがっているものを、ア～オから2つ選び、記号で答えなさい。
- ア 大坂(阪)は全国の経済の中心地として栄え、各藩の年貢米や特産物が集まった。
- イ 江戸は政治の中心として人口が集中し、消費地として市場などで様々なものが売り買いされた。
- ウ 大名たちはそれぞれ金貨や銀貨を発行し、藩の経営を豊かにしようと努力した。
- エ 女性が演じる歌舞伎が禁止された代わりに、男性のみで演じる歌舞伎が盛んになった。
- オ 各藩で学問が奨励され、西洋の科学や政治、思想を紹介した書物が武士たちに広く読まれていた。

問9 下線②の川の名前を書きなさい。

問10 下線③に関して、田沼意次がこの沼の工事を進めていたころ、江戸時代前半とくらべて、村は大きく変化していました。当時の様子について、まちがっているものをア～オから2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 数万人規模の百姓一揆が起こるようになった。 イ 五人組を活用して、村内の団結はますます強くなっていた。
- ウ ひどい飢饉が何度も起こり、米価や物価が下落した。 エ 農村から離れて、都市に住みつくものが増えていた。
- オ 特産物の生産が盛んになり、各藩でも生産に力を入れた。

問11 下線④に関して、ア～エの地形図中の黒い太線の場所には、いずれも水が流れています。ア～エから、本来は水が流れないはずの所に人工的に用水路を造ったと考えられるものを1つ選び、記号で答えなさい。



(いずれも平成19年12月1日 国土地理院発行 1:25000 地形図より)

問12 下線⑤は、何をさしますか。

明治維新から 1945 年までの時期は、日本が近代国家としての歩みを始め、欧米諸国に追いつくため、伝統的社会のしくみから、近代の政治・経済のしくみへの転換を経験した時代です。新しい経済のしくみが発達し、社会が大きく変化したのは、日露戦争から①第 1 次世界大戦にかけての時期です。しかし、国際競争に生き残るためには、資金も資源も市場のどれも不十分でした。そこで政府は初めから資金については税金を投入し、資源・市場については軍事力によって植民地を獲得することで対応しようとしていました。

日本は 1931 年から中国東北地方への侵略を開始し、戦線拡大と戦争長期化の中で、②経済と国民生活のすべてを統制して戦争を続行する体制に切り替えました。物資欠乏や勤労働員、空襲・沖縄戦から原爆投下にいたる国民の犠牲と、それを上回る犠牲をアジア各地の民衆に払わせて、日本は敗戦を受け入れました。

明治初頭には、江戸時代以来の農業が基本だったので、③没落する土族の救済のため、福島の安積疏水に代表される、新開地に用水を引き、開拓させる事業などが行われましたが、新しい経済のしくみが発達すると、新たな水の用途が加わり、耕作用に加えて、④工場増加・都市化の進行・⑤新たな動力源の需要に対応するようになります。耕作用では、使用後の排水は川に戻り、下流で再利用できるものでしたが、工場からの廃水は、足尾鉬毒事件や⑥イタイイタイ病に見られるような公害をもたらす、環境破壊の要因の一つになりました。また、この時期から、数は多くありませんが、河川上流域に利水や治水のためにダムが建設され始めます。

問 13 下線①は日本の輸出増大と産業発展をもたらす一方、都市の民衆は食料価格の高騰に苦しめられ、下線①末期の 1918 年には、暴動状態になりました。この暴動は凶作が原因ではありませんでした。

(1) この暴動を何とよびますか。

(2) この時の価格高騰の原因を書きなさい。

問 14 下線②の体制のために 1938 年に出された法律を何とよびますか。

問 15 下線③が必要だったのは、旧来の特権を失った土族が起こす反乱が多発しており、明治政府にとって、政治不安の一要素だったためです。こうした土族による最大の反乱で、1877 年に起こったものを何とよびますか。

問 16 下線④に配分される水を何というか、「〇〇用水」の語で答えなさい。

問 17 下線⑤は何をさしますか。

問 18 下線⑥は、鉬山からの未処理の廃水が川に流され、その下流域の富山県で発生しました。この川の名前を書きなさい。

敗戦後、①食糧難が深刻化する中でおこなわれた②農地改革は、③日本の農家に大きな変革をもたらしました。一方、④敗戦から現在までの時期は、戦前よりさらに大規模に水資源をめぐる開発が行われました。用水・ダムの建設が増加し、多目的なものとして造られることが一般化しました。それは食糧難の解決と、戦争直後の大規模な水害に対応するためでした。また⑤高度経済成長期には産業や都市化の急激な進行で水需要が一層高まったことも理由でした。戦後の大型用水事業の代表に、⑥本曾川上流から水を引き、知多半島を豊かな農地に変えた愛知用水があり、ダムの方は治水に有効なものとして、地質・地形的に可能などところにはほとんど造りつくされるほどになりました。⑦ダム建設については環境への影響を心配して、建設反対運動が強まり、⑧建設が中断したダムもあります。江戸時代以来、高い連続堤防を築く治水工事が当たり前になり、さらに近代になると都市への人口集中で土地開発が進み、低地にも住宅地が増えました。そこで、洪水による大きな経済損失をさけるためにも、水を河川に閉じ込める治水が続けられました。

このような水との関わり方に対して、現在、自然のあり方に逆行するという批判が強まっています。これは自然環境を破壊しながら突き進んだ近代以降の日本の歩みへの批判でもあります。

問 19 下線①が起こったのはなぜですか。空襲などによって土地が荒れたことや、農村の働き手が減少したこと以外に、理由を 1 つあげなさい。

問 20 下線②の影響を述べた文として、ふさわしいものを、ア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア 農村と都市の格差が広がり、都市への出稼ぎが急増した。 ウ 農民の生産意欲が高まり、農作物の取れ高が増大した。

イ 多くの農民に不満が残る、政権が不安定になった。 エ 農業の大規模経営が発展し、省力化や合理化が進んだ。

問 21 下線③に経営や生産技術についての指導を行ったり、農具の仕入れや農作物の販売を共同で行ったりするなど、農村の振興に役割を果たしてきた組織は、何とよばれますか。

問 22 下線④に関して、「もはや『戦後』ではない」ということばが「経済白書」に発表される以前のできごとを、ア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア 大阪万博開幕 イ ベトナム戦争開戦 ウ 国民所得倍増計画発表 エ 朝鮮戦争開戦

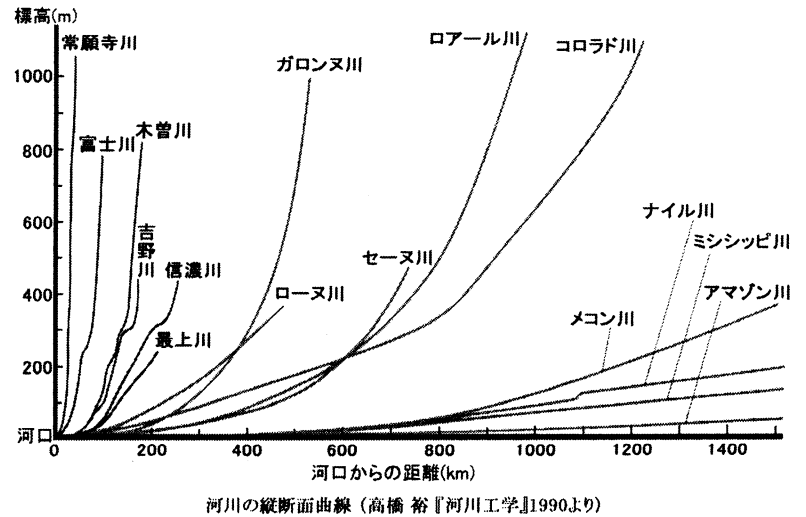
問 23 下線⑤が終わるきっかけになったできごととして、正しいものをア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア 消費税導入 イ 東京オリンピック ウ 第一次石油危機 エ バブル景気

問 24 下線⑥をふくむ右の図は、日本の河川と、外国の大河川の河口からの距離と標高の関係を川ごとに表したものです。

(1) (2) の問いに答えなさい。

- (1) 外国の大河川と比べて、日本の河川にはどのような特徴がありますか。2つ答えなさい。
- (2) (1) の特徴から、河川を利用する上で、日本の河川が利用しにくいのは、どのような点ですか。



問 25 下線⑦に関して、住民が賛成か反対かの考えを表明していく手続きとして、現在可能なものをア～オからすべて選び、記号で答えなさい。

- ア ダム建設を規制する条例を作るように住民が直接請求する。 イ ダムを建設するための法律の原案を国会へ提出する。
- ウ ダム建設に反対の大臣を検察審査会に訴える。 エ ダム建設に賛成の立場の市議会議員を選挙で選ぶ。
- オ ダム建設を行うか廃止するかについて、国民投票を実施して決定する。

問 26 下線⑧の例として、2009 年に中止が発表され、2011 年には一転して建設継続が決まった**あがつま**川流域のダムの名前をひらがなで答えなさい。

Ⅲ

2012 年 7 月、農林水産省は、輸入米を使っている外食店が原産地をきちんと表示しているか調査しました。米の輸入業者や卸売業者など流通段階も含めて、適正な表示がされているかどうかを確かめる必要があるからです。こうした①**米の原産地表示**は、2011 年 7 月施行の「米 (X) 法」で義務付けられました。農業で汚染された輸入米がさまざまな商品に混入し、学校給食用にも使われてしまったことをきっかけに②**品質管理と情報提供**をすすめるために導入されました。

国際社会からの要望で、1990 年代に日本の米市場が開放されました。1995 年度から、日本は米の最低輸入量を毎年受け入れています。その後、③**関税**さえ払えばだれでも自由に米を輸入できるようになりました。近年は加工用だけでなく、回転すしやファミリーレストランなどの外食店でも輸入米は使われるようになってきました。

2010 年横浜で開かれた (Y) 首脳会議でクローズアップされたのが、**かん**太平洋パートナーシップ (T P P) 協定でした。国内には、T P P に参加するかしないかさまざまな議論があります。一方で、④**地域でとれた作物をその地域の店で販売したり、学校給食に取り入れ**
たりする取り組みを国は積極的に推進しています。国連人口基金は、2011 年 10 月に世界人口が (Z) 億人を突破したとの推計を発表しましたが、⑤**世界の食料問題**を考えると、⑥**地域でとれた旬の作物をその地域で食べること**や食べ残しを減らすことなど、私たちの生活を見直す課題が数多くあります。

問 1 文中の (X) にふさわしい語句をカタカナで書きなさい。

問 2 (Y) は、「自由で開かれた貿易と投資を達成する」ことを目標として 1989 年に発足した地域的な経済連携の組織で、日本も参加しています。(Y) にあてはまるものをア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア 欧州連合 (E U) イ アジア太平洋経済協力会議 (A P E C)
- ウ サミット エ 東南アジア諸国連合 (A S E A N)

問 3 (Z) にふさわしい数字をア～オから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア 4 0 イ 5 0 ウ 6 0 エ 7 0 オ 8 0

問 4 下線①に関連して、農産物や水産物や酪農品の流通段階を含めた原産地表示が、米以外で、最初に法律で義務付けられた食品は何ですか。

問 5 下線②に関連して、食品表示のルール整備や商品情報の調査・分析などを通して国民生活の安全を守る国の役所が、2009 年 9 月に発足しました。その名前を書きなさい。

問 6 下線③をゼロにすると、日本ではどのようなことが起こりますか。最も適切なものをア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

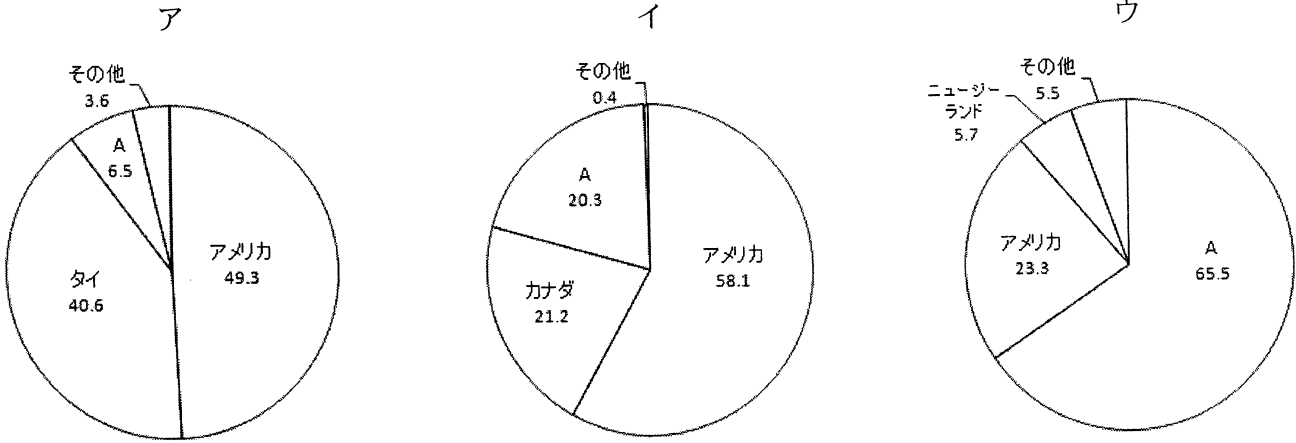
- ア 関税は、税金収入の上位を占めるので、財政に大きな影響を与える。
- イ 国産の商品が売れにくくなり、国内での生産量が減少傾向になる。
- ウ 輸出品が売れにくくなり、日本の企業の収益が減る。
- エ 輸入品が高くなり、特に農作物の価格が上がる。

- 問 7 下線④のことを何とよびますか。
- 問 8 下線⑤に関連して、貧困や飢えに苦しむ地域への食糧支援に取り組む国際連合の機関はどれですか。ア～オから 1 つ選び、記号で答えなさい。
- ア WFP イ PKO ウ NGO エ ODA オ UNESCO
- 問 9 食料輸送が環境に与える影響をはかるためのものさしで下線⑥を表すと、その数値は小さくなり、生産地と消費地が遠くなるとその数値は大きくなります。このようなものさしを何といいますか。
- 問 10 農業への取り組みに関する説明として、間違っているものをア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。
- ア 政府は、農林漁業の生産・加工・販売を、一体化して実施できる産業の育成を推進している。
- イ 従来、株式会社が農地を利用することは認められていなかったが、現在は可能になった。
- ウ 牛や豚のふんや尿を使った肥料は不衛生であることから、今日はほとんど使用されていない。
- エ 米と豚、米と梨、米とネギなど異なる 2 つ以上の農作物や畜産物の生産に取り組む、複合経営の農家が登場している。
- 問 11 米の値段の決定の仕方は、長い間、他の商品とは異なっていました。どのように決められていましたか。
- 問 12 水田は米を作るだけでなく、さまざまな役割を持っています。その役割を具体的に 2 つ書きなさい。
- 問 13 現在、放置されたままの休耕田が問題になっています。農家の後継ぎがいらないといったこと以外で、その原因の一つに、政府が行ってきた政策が関係しているといわれます。その政策を何といいますか。
- 問 14 農家の人々は、「夕張メロン」や「宮崎マンゴー」など、厳しい審査を通過した農作物に、特別な名前をつけて販売しています。それは何のためですか。考えて書きなさい。
- 問 15 右の表のア～エは、2007 年のアメリカ・サウジアラビア・中国・日本の農作物の自給率（％）を表しています。それぞれどの国の自給率を表しているか、ア～エから 1 つずつ選び、記号で答えなさい。

	小麦	米	とうもろこし	大豆
ア	103	100	104	28
イ	171	164	148	139
ウ	14	93	0	5
エ	109	0	6	0

(世界国勢図会 2011／12 より作成)

- 問 16 下のア～ウのグラフは、2011 年における日本の牛肉・米・小麦の輸入先と割合（％）を表したものです。ア～ウの農作物・畜産物名と、A の国名を答えなさい。



(日本国勢図会 2012／13 より作成)

I

II

III

- 7 -